

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 2 年 1 月 16 日 (2020.1.16)

【公開番号】特開 2018-169971 (P2018-169971A)

【公開日】平成 30 年 11 月 1 日 (2018.11.1)

【年通号数】公開・登録公報 2018-042

【出願番号】特願 2017-69149 (P2017-69149)

【国際特許分類】

G 0 8 G 1/123 (2006.01)

【F I】

G 0 8 G 1/123 A

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 11 月 25 日 (2019.11.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

走行すべきルートを対象車両に通知するルート通知部と、
 前記対象車両を含む複数の車両のそれぞれから複数のタイミングで位置情報を受信する位置受信部と、
 前記複数の車両の位置情報に基づいて、前記対象車両の走行可能な範囲を示す許可範囲を、複数のタイミングで前記対象車両に通知する範囲通知部と、
目的地の入力を受け付ける目的地入力部と、
前記目的地に基づいて前記複数の車両の中から前記対象車両を決定する車両決定部と、
前記目的地に基づいて経由地を決定する経由地決定部と、
前記対象車両への乗員の乗車が完了したか否かを判定する乗車判定部と、
 を備え、
前記ルート通知部は、
前記車両決定部が前記対象車両を決定したときに前記経由地へ向かうルートを前記対象車両に通知し、前記対象車両への乗員の乗車が完了したときに前記目的地へ向かうルートを前記対象車両に通知する
 配車管理装置。

【請求項 2】

前記目的地へ輸送すべき乗員の数の入力を受け付ける乗員数入力部と、
 前記乗員の数に基づいて前記対象車両の数を決定する車両数決定部と
 を備え、
 前記車両決定部は、一定時間内にすべての前記対象車両が前記目的地に到着するように、
 前記車両数決定部が決定した台数の対象車両を決定する
請求項 1 に記載の配車管理装置。

【請求項 3】

前記乗車判定部は、前記車両が前記経由地に到着し、かつ前記車両のドアが閉じられたときに、前記対象車両への乗員の乗車が完了したと判定する
請求項 1 に記載の配車管理装置。

【請求項 4】

複数の車両と、

請求項 1 から請求項 3 の何れか 1 項に記載の配車管理装置とを備え、

前記複数の車両のそれぞれは、

前記配車管理装置から受信した前記ルートおよび前記許可範囲に基づいて、前記ルート上かつ前記許可範囲内を走行する

モビリティシステム。

【請求項 5】

走行すべきルートを対象車両に通知することと、

前記対象車両を含む複数の車両のそれぞれから複数のタイミングで位置情報を受信することと、

前記複数の車両の位置情報に基づいて、前記対象車両の走行可能な範囲を示す許可範囲を、複数のタイミングで前記対象車両に通知することと

目的地の入力を受け付けることと、

前記目的地に基づいて前記複数の車両の中から前記対象車両を決定することと、

前記目的地に基づいて経由地を決定することと、

前記対象車両への乗員の乗車が完了したか否かを判定することと、

前記対象車両を決定したときに前記経由地へ向かうルートを前記対象車両に通知することと、

前記対象車両への乗員の乗車が完了したときに前記目的地へ向かうルートを前記対象車両に通知することと

を有する配車管理方法。

【請求項 6】

コンピュータに、

走行すべきルートを対象車両に通知することと、

前記対象車両を含む複数の車両のそれぞれから複数のタイミングで位置情報を受信することと、

前記複数の車両の位置情報に基づいて、前記対象車両の走行可能な範囲を示す許可範囲を、複数のタイミングで前記対象車両に通知することと、

目的地の入力を受け付けることと、

前記目的地に基づいて前記複数の車両の中から前記対象車両を決定することと、

前記目的地に基づいて経由地を決定することと、

前記対象車両への乗員の乗車が完了したか否かを判定することと、

前記対象車両を決定したときに前記経由地へ向かうルートを前記対象車両に通知することと、

前記対象車両への乗員の乗車が完了したときに前記目的地へ向かうルートを前記対象車両に通知することと

を実行させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明の第 1 の態様によれば、配車管理装置は、走行すべきルートを対象車両に通知するルート通知部と、前記対象車両を含む複数の車両のそれぞれから複数のタイミングで位置情報を受信する位置受信部と、前記複数の車両の位置情報に基づいて、前記対象車両の走行可能な範囲を示す許可範囲を、複数のタイミングで前記対象車両に通知する範囲通知部と、目的地の入力を受け付ける目的地入力部と、前記目的地に基づいて前記複数の車両の中から前記対象車両を決定する車両決定部と、前記目的地に基づいて経由地を決定する経由地決定部と、前記対象車両への乗員の乗車が完了したか否かを判定する乗車判定部と

、を備え、前記ルート通知部は、前記車両決定部が前記対象車両を決定したときに前記経由地へ向かうルートを前記対象車両に通知し、前記対象車両への乗員の乗車が完了したときに前記目的地へ向かうルートを前記対象車両に通知する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明の第9の態様によれば、配車管理方法は、走行すべきルートを対象車両に通知することと、前記対象車両を含む複数の車両のそれぞれから複数のタイミングで位置情報を受信することと、前記複数の車両の位置情報に基づいて、前記対象車両の走行可能な範囲を示す許可範囲を、複数のタイミングで前記対象車両に通知することと、目的地の入力を受け付けることと、前記目的地に基づいて前記複数の車両の中から前記対象車両を決定することと、前記目的地に基づいて経由地を決定することと、前記対象車両への乗員の乗車が完了したか否かを判定することと、前記対象車両を決定したときに前記経由地へ向かうルートを前記対象車両に通知することと、前記対象車両への乗員の乗車が完了したときに前記目的地へ向かうルートを前記対象車両に通知することとを有する。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

本発明の第10の態様によれば、プログラムは、コンピュータに、走行すべきルートを対象車両に通知することと、前記対象車両を含む複数の車両のそれぞれから複数のタイミングで位置情報を受信することと、前記複数の車両の位置情報に基づいて、前記対象車両の走行可能な範囲を示す許可範囲を、複数のタイミングで前記対象車両に通知することと、目的地の入力を受け付けることと、前記目的地に基づいて前記複数の車両の中から前記対象車両を決定することと、前記目的地に基づいて経由地を決定することと、前記対象車

両への乗員の乗車が完了したか否かを判定することと、前記対象車両を決定したときに前記経路地へ向かうルートを前記対象車両に通知することと、前記対象車両への乗員の乗車が完了したときに前記目的地へ向かうルートを前記対象車両に通知することとを実行させる。